

資料番号	4
------	---

令和4年9月14日
課名 土木建築局技術企画課
担当者 課長 木村
内線 3852

災害復旧事業等の進捗状況について

1 要旨・目的

平成30年7月豪雨災害以降に発生した公共土木施設の災害復旧事業等について、進捗状況と見通し等を報告する。

2 現状・背景

平成30年7月豪雨災害以降に発生した災害からの復旧・復興については、優先順位をつけながら、被災された住民の皆様の日常が一日も早く回復するよう取り組んでいる。

3 概要

(1) 対象者

被災された県民・事業者等

(2) 事業内容及び進捗状況

ア 災害復旧事業

平成30年7月から令和3年の間に被災した公共土木施設3,942箇所のうち、改良復旧事業等により実施する箇所を除いた3,901箇所の令和4年8月末時点における進捗状況は、表1のとおりである。

表1 災害復旧事業の事業内容及び進捗状況

(単位：箇所)

	災害復旧事業被災箇所数（査定決定ベース）(A)				
		改良復旧事業等を除く (B)			
		契約済 (C)			率 (D) / (B)
			完成 (D)		
平成30年災	2,550	2,523	2,523	2,323	92%
令和元年災	93	93	92	64	69%
令和2年災	348	347	299	196	56%
令和3年災	951	938	377	107	11%
計	3,942	3,901	3,291	2,690	69%

表2 事務所別の進捗状況

(単位：箇所)

事務所	年災	全体	発注済					
			契約済		完成			
西部	全体	835	577	553	469			
	H30災	462	462	462	420			
	R元災	32	32	32	12			
	R2災	52	32	29	22			
	R3災	289	51	30	15			
呉	全体	241	238	238	195			
	H30災	219	219	219	183			
	R元災	0	0	0	0			
	R2災	5	5	5	4			
	R3災	17	14	14	8			
廿日市	全体	28	27	27	26			
	H30災	11	11	11	11			
	R元災	5	5	5	5			
	R2災	2	2	2	2			
	R3災	10	9	9	8			
安芸太田	全体	203	152	141	85			
	H30災	29	29	29	29			
	R元災	34	34	34	34			
	R2災	17	17	17	15			
	R3災	123	72	61	7			
東広島	全体	773	639	615	466			
	H30災	515	515	515	420			
	R元災	15	14	14	6			
	R2災	42	39	32	17			
	R3災	201	71	54	23			
東部	全体	551	551	547	517			
	H30災	450	450	450	450			
	R元災	5	5	5	5			
	R2災	53	53	53	45			
	R3災	43	43	39	17			
三原	全体	650	608	603	506			
	H30災	457	457	457	453			
	R元災	1	1	1	1			
	R2災	35	32	32	28			
	R3災	157	118	113	24			
北部	全体	241	229	226	183			
	H30災	141	141	141	141			
	R元災	0	0	0	0			
	R2災	46	46	46	38			
	R3災	54	42	39	4			
庄原	全体	376	344	338	240			
	H30災	236	236	236	213			
	R元災	1	1	1	1			
	R2災	95	87	83	25			
	R3災	44	20	18	1			
広島水道	全体	3	3	3	3			
	H30災	3	3	3	3			
合計	全体	3,901	3,368	86%	3,291	84%	2,690	69%
	H30災	2,523	2,523	100%	2,523	100%	2,323	92%
	R元災	93	92	99%	92	99%	64	69%
	R2災	347	313	90%	299	86%	196	56%
	R3災	938	440	47%	377	40%	107	11%

イ 改良復旧事業

平成30年7月豪雨災害においては、呉環状線、沼田川及びその支川、三篠川、ひよき川で、令和2年災害においては、棕梨川で改良復旧事業に取り組んでおり、令和4年8月末時点における進捗状況は、表3のとおりである。

なお、令和3年豪雨改良復旧プロジェクトに係る箇所は除く。

表3 改良復旧事業の進捗状況

年 災	区 分	事業名	進捗状況（予定を含む）			完了目標
			用地	工事（工事数量に対する割合）		
				契約	完了	
H30	道路	主要地方道 呉環状線 【災害関連事業】	境界立会：100% 用地取得：45% (工事施工承諾 含み100%)	護岸工：100% 法面工：100% 橋梁下部工：100% 橋梁上部工：100% 舗装工：100%	護岸工：86% 法面工：93% 橋梁下部工：76% 橋梁上部工：33% 舗装工：0%	令和4年度中
	河川	沼田川及び その支川 【河川激甚災害対策 特別緊急事業】	境界立会：100% 用地取得：100%	護岸工：63% 掘削工：100% 築堤工：100% 堰改築工：100%	護岸工：58% 掘削工：82% 築堤工：100% 堰改築工：0%	令和4年度中 *堰改築工のうち 本体工については 令和4年5月に完了
		三篠川 【災害復旧助成事業】	境界立会：99% 用地取得：83%	護岸工：72%	護岸工：47%	令和5年度中
	砂防	ひよき川 【災害関連事業】	境界立会：100% 用地取得：100%	溪流保全工：100% 橋梁工：100%	溪流保全工：61% 橋梁工：0%	令和4年度中
R2	河川	棕梨川 【災害関連事業】	境界立会：100% 用地取得：100%	護岸工：87%	護岸工：8%	令和5年度中

(3) 予算（国庫）

今年度執行事業費は次のとおり。

災害復旧事業（H30～R3）	：	44,231百万円
改良復旧事業【呉環状線】	：	220百万円
〃【三篠川】	：	7,158百万円
〃【沼田川】	：	1,894百万円
〃【ひよき川】	：	59百万円
〃【棕梨川】	：	97百万円

※予算は令和4年度事故繰越、明許繰越、当初予算の合計

(4) その他

令和4年7月豪雨により発生した公共土木施設災害については、表4のとおり国へ報告した。

なお、令和4年9月12日から15日の間で災害査定を実施している。

表4 令和4年災害の発生状況

(単位：千円)

災 害 (発 生 日)	区 分	県		市 町 (広島市を除く)		合 計	
		箇所	金 額	箇所	金 額	箇所	金 額
7月豪雨 (7月16日～19日)	河川	4	50,600	8	74,800	12	125,400
	道路	-	-	32	201,300	32	201,300
	小計	4	50,600	40	276,100	44	326,700
合 計		4	50,600	40	276,100	44	326,700

※公共土木施設災害復旧事業の採択要件：1箇所の工事の費用が県120万円以上，市町60万円以上。

※国への災害報告時点の箇所数及び金額のため，災害査定により今後変動する可能性がある。

※災害査定では，公共土木施設の管理者の国庫負担申請を受け，被災現場等において，査定官（国土交通省），立会官（財務省），申請者（県・市町）の三者合意により，復旧の範囲，工法及び金額が決定される。

(5) 今後の対応

災害復旧事業については，実施状況の把握や適切な工程管理などを事務所と連携して行いながら，着実な事業進捗を図る。

(参考 改良復旧事業の進捗状況の詳細)

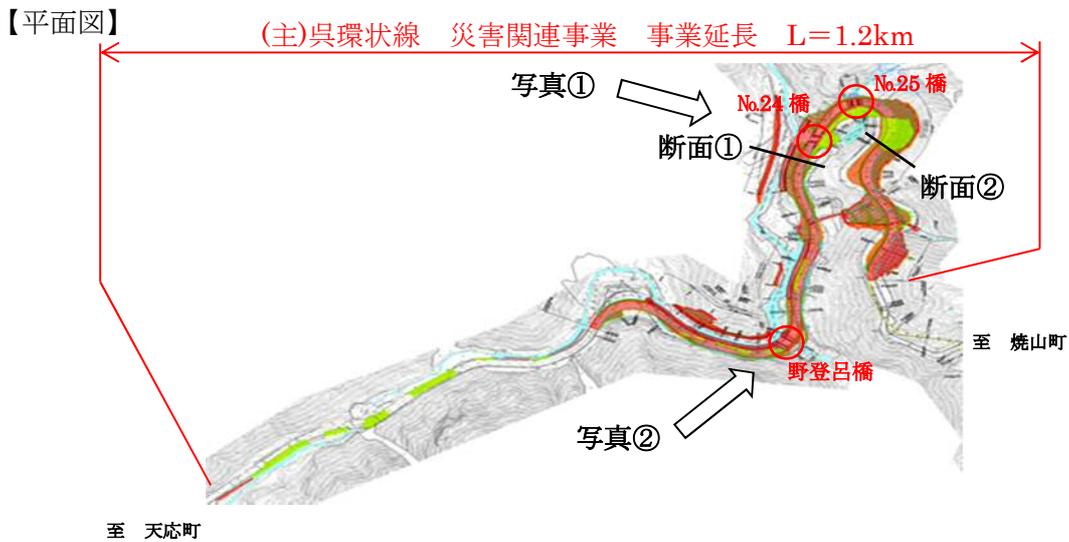
(1) 主要地方道 呉環状線 災害関連事業

主要地方道呉環状線については、令和4年8月末時点で護岸工が約9割、法面工が約9割、橋梁下部工が約8割、橋梁上部工が約3割完了している。

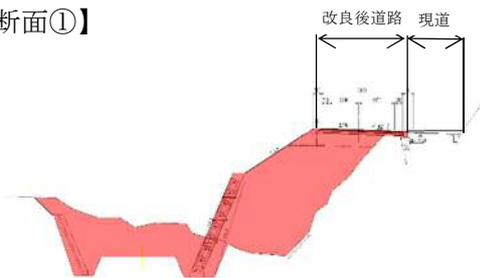
また、護岸工が完成した一部区間については、道路拡幅工事を完成させ部分供用を行っている。

現在進めている、法面や橋梁工事等については、引き続き、適切な工程管理等を行い、令和4年度中の完成を目指し事業執行を図る。

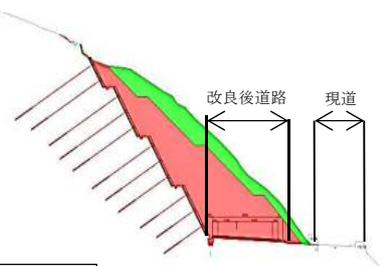
《主要地方道 呉環状線【災害関連事業】の進捗状況》



【断面①】



【断面②】



写真①法面工、橋梁上部・下部工施工状況



写真②橋梁上部工施工状況

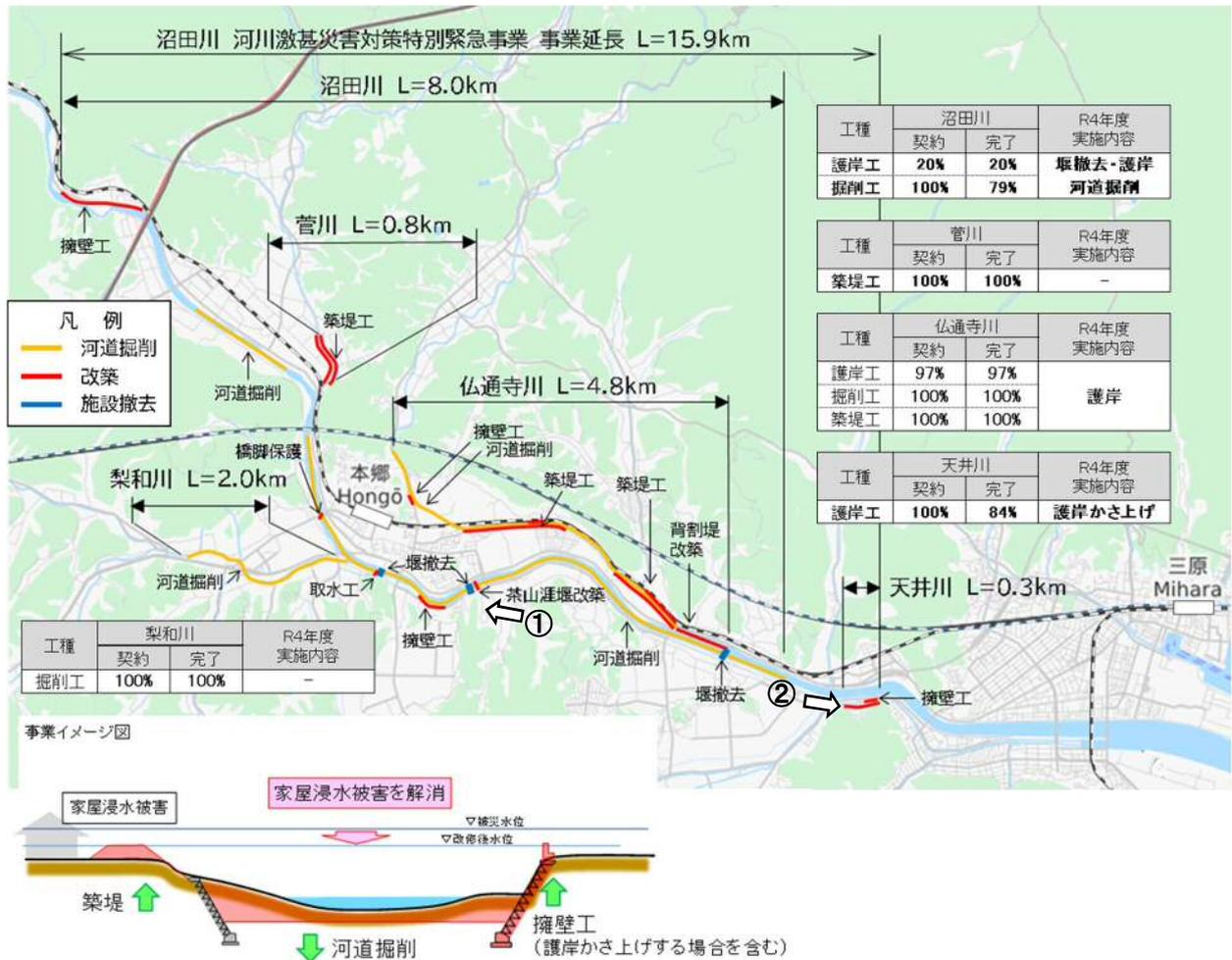


(2) 沼田川及びその支川 河川激甚災害対策特別緊急事業

沼田川及びその支川については、沼田川本川では河道掘削や堰撤去，支川の天井川では護岸のかさ上げなどの工事を順次進めており，令和4年8月末で護岸工が約6割，掘削工が約8割完了している。

本川，仏通寺川及び天井川の残工事については，引き続き，各工区の適切な工程管理等を行い，令和4年度中の完成を目指し事業執行を図る。

《沼田川【河川激甚災害対策特別緊急事業】の進捗状況》



①沼田川（堰改築状況）



②天井川（擁壁工施工状況）



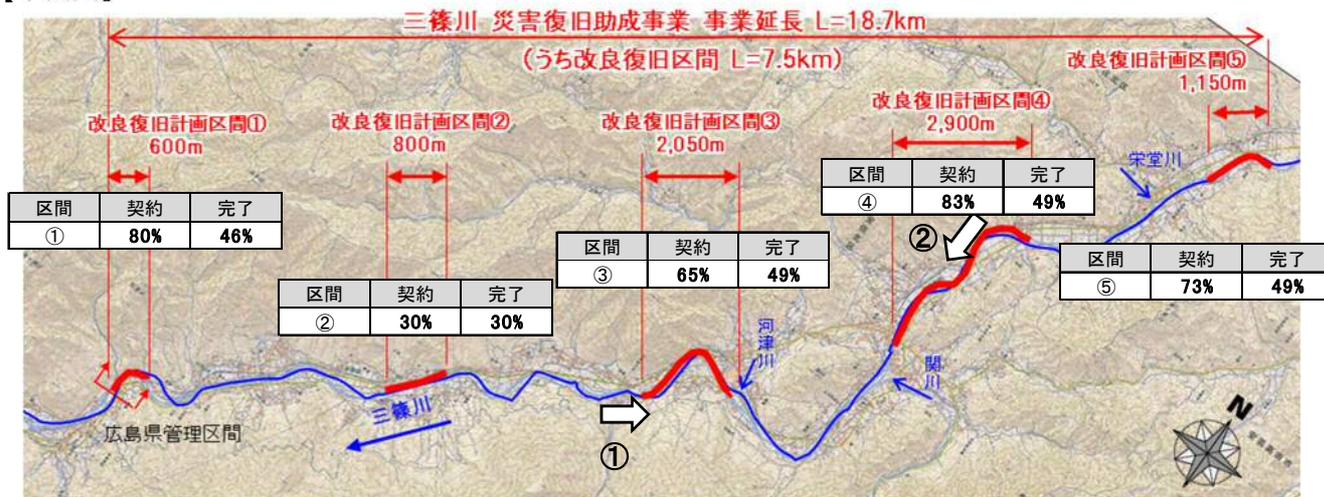
(3) 三篠川 災害復旧助成事業

三篠川については、改良復旧を予定している全5区間において、用地取得を進めるとともに、築堤・護岸整備や河道拡幅、河道掘削などの工事を順次進めており、令和4年8月末で護岸工が約5割完了している。

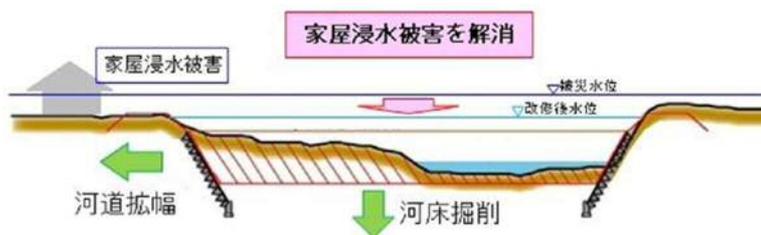
引き続き、関係者に丁寧な説明を行うとともに、適切に工程管理等を行い、計画的に事業執行を図る。

《三篠川【災害復旧助成事業】の進捗状況》

【平面図】



事業イメージ図



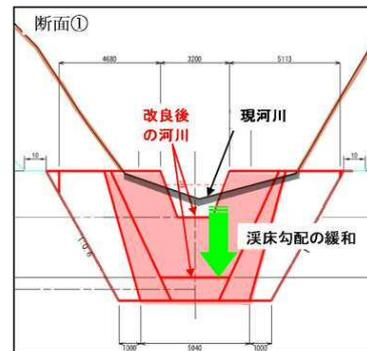
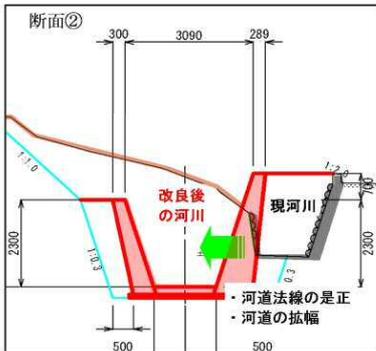
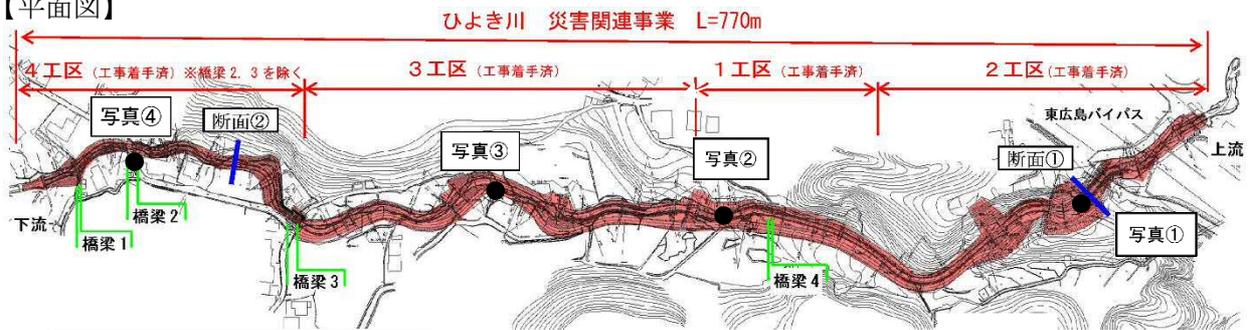
(4) ひよき川 砂防施設災害関連事業

ひよき川については、工事契約が完了し、順次工事に着手しており、令和4年8月末で約6割完了している。

現在、他地域からの施工業者に加え、他県の下請け業者も活用しており、引き続き、各工区の適切な工程管理等を行い、令和4年度中の完成を目指し事業執行を図る。

《ひよき川【災害関連事業】の進捗状況》

【平面図】



(5) 棕梨川 災害関連事業

棕梨川については、護岸整備や河道拡幅などの工事を順次進めており、令和4年8月末で護岸工の約9割の工事契約を行い、約1割が完了している。

引き続き、適切な工程管理等を行い、令和5年度中の完成を目指し事業執行を図る。

《棕梨川【災害関連事業】の進捗状況》

【平面図】

